

平成28年度 カリキュラム委員会（第6回）議事要旨

- 日時：平成29年3月17日（金） 15:00～15:42
- 場所：全学教育管理・講義A棟 6階 大会議室
- 出席者：委員長 藤本（実施推進部長）
委員 窪田（全学教育企画開発部長）、増澤（教育学習支援部長）、斎藤（文）、野村（人）、竹村（言(外)）、進藤（言）、山本（経）、宮地（理）、佐藤(透)（理）、宮崎（理）、古屋（理）、廣野（理）、中川（晋）（薬）、三宅（言）、木村（言）、松本（言）、松繁（国公）、大谷（国七）、宮久保（博）、安福（サ・阿部代理）、森（全教）、坂東（全教）、小松（全教）、山口（全教）、坂尻（全教）
- 欠席者：委員 佐藤（機構長）、堂山（文）、青野（人）、坂元（法）、坂口（法）、椎葉（経）、金子（理）、和佐（医）、佐藤(宏)（医）、中村(涉)（歯）、下平（基）、若家（基）、南方（工）、ヨコタ村上（言）、西田（保セ）、清川（サ）、井原（インカレ）、宇野（全教）、中村（全教）
オブザーバー 梅下（医保）
- 陪席者：異事務長、脇坂事務長補佐、児玉教務係長、森田専門職員、藤田教務係主任

議事に先立ち委員長から、平成28年12月16日付け開催及び平成29年2月17日付けメール審議に係る本委員会議事要旨（資料1）の確認があった。

議 題：

報告事項

- 平成29年度履修の手引、履修の手引別冊「入学当初の履修の流れについて」、授業時間表について
委員長から、席上に追加資料として①平成29年度版履修の手引、②履修の手引別冊「入学当初の履修の流れについて」、③授業時間表を配付しており、このうち、①、②、③授業時間表（1年次分のみ）を入試合格者に郵送し、③授業時間表（2年次分）を新2年生に配付する旨報告があった。また、各資料は本機構ホームページに掲載していること、シラバスについては、各学部の科目区分ごとに一覧表を掲載のうえ、リンクを張り閲覧可能となっている旨、併せて説明があった。
- 平成29年度全学必修特別講義「大学生生活環境論」について（資料2）
委員長から、資料2に基づき平成29年度全学必修特別講義を5月13日（土）に実施すること、また、当日やむを得ず受講できない学生に対しては5月27日（土）を予備日とする旨、併せて報告があった。
- 平成29年度シラバスの入力状況について（資料3）
委員長から、資料3に基づき、教育改革推進会議からの要請に応じて、平成29年度の入力目標（和文100%、英文50%）を達成するため、各科目区分において入力率向上のための対応をお願いした結果、3月7日時点では英語版は76.68%の入力率を達成していること、一方、日本語版は97.89%となり、ほぼ100%に近い入力状況ではあるが目標は達成していない状況である旨報告があった。
併せて委員長から、授業担当者が決定しているが、シラバスが入力されていない科目について、入力期限を3月24日（金）として教務係から再度入力依頼を行うこととした。

4. 平成28年度2学期不正行為について（資料4）

委員長から、資料4に基づき、平成28年度2学期において、授業担当教員より不正行為として報告のあった2件について、対応内容等の報告があった。

なお、当該案件に関連し、履修の手引等に記載し周知している不正行為の定義等に関する文言について、学生に誤った解釈を許す可能性があると考えられることから、今後、本委員会で文言等に関して検討する旨、併せて報告があった。

協議事項

1. 平成29年度開講授業科目等について（資料5）

委員長から、資料5に基づき説明があり、審議の結果承認された。

（主な内容等）

- ・国際教養1「世界の事情を英語で学ぶ（中級編）」について、全学教育推進機構を担当部局として、大阪大学北米センターからテレビ会議システムによるライブ中継を行ってきたが、諸事情で同内容での開講ができなくなってしまったことへの対応として、平成29年度については、現代教養「経済現象を読み解く」のうち、国際公共政策研究科が英語で実施する予定であった授業の内容の一部アレンジし、当該授業を「世界の事情を英語で学ぶ（中級編）」とすることが承認された。
他方、当該「経済現象を読み解く」の国際公共政策研究科担当のクラスについては、全学教育推進機構が担当する。なお、平成30年度以降の対応は未定である。
- ・専門基礎教育科目（文系）「比較文学入門」について、本来不開講とすべきところ、平成28年12月16日開催の本委員会（第5回）の配布資料で誤記により平成29年度に開講するとしていたことから、不開講にしたい旨、担当部局から申請があり、承認された。
- ・先端教養「Frontier Lectures from University of California II」について、カリフォルニア大学との学術交流協定に基づき、新設する計画となっていたが、次年度開始までに招へいする教員が決定しないため、不開講としたい旨、担当部局から申請があり、承認された。
- ・健康・スポーツ教育科目について、医学系研究科の専任教員が担当するコマについて、当該教員の採用が平成29年5月1日付けになる予定であるため、春～夏学期の科目について、4月中は専任教員が対応し、着任後に新教員が引き継ぐ対応をとるとの健康・スポーツ教育科目委員会からの報告があり、併せてシラバスの内容等については、種々学生に不利益のないよう対応を行うとのことが承認された。

2. 平成29年度授業担当非常勤講師（招へい教員を含む）の資格審査について（資料6）【回収資料】

委員長から、資料6に基づき説明があり、一部修正のうえ、審議の結果承認された。

なお、専門基礎教育科目（数学）からの申請について、現在理学研究科の特任助教であるが、授業を担当できる契約ではないため、責任の理学部数学科教授会より全学教育推進機構の非常勤講師として採用したいとの申し出を受けていること、また、同先生は、「全学共通教育科目に係る非常勤講師委嘱の指針」項目5の「大学での2年以上の授業経験」がない者であるが、推薦理由書に記載のとおり、他大学での1年の授業経験以外に、本学でも大学院生の指導、TA経験などがあることを考慮し、その経験の不足を補えることから推薦できるとの同教授会の意見をいただいていることが説明され、審議の結果特例として承認された。

3. 全学共通教育科目における入学前の既修得単位認定審査について（資料7）

委員長から、資料7に基づき、「全学共通教育科目に係る入学前の既修得単位認定審査の基準」の第1項により、審査委員会を設け、認定可能科目の可否について審査及び認定を行

う旨の説明があり、審議の結果承認された。

なお、審査委員のうち、全学教育推進機構兼任教員にかかる委員選出にあたっては、当該審査日程の関係上、旧年度（平成28年度）の兼任教員に依頼していること、また、学生からの申請期限は3月24日（金）としている旨、併せて説明があった。

4. 平成29年度ゲストスピーカー（特別講師）について（資料8）【回収資料】
委員長から、資料8に基づき説明があり、審議の結果承認された。

●その他配付資料

カリキュラム委員会（第5回）議事要旨

カリキュラム委員会（メール審議）議事要旨（資料1）